

福利厚生推進法人 認証

HORIBAグループ

～おもしろおかしく、共に過ごす運命共同体～

株式会社堀場製作所（以下、同社）は、1953年に京都で創立した分析・計測機器の総合メーカーだ。多彩な技術を生かし、環境保全や人々の健康、次世代技術の開発などに貢献している。2023年に創立70周年を迎えた。

同社の社是は、「おもしろおかしく」である。常にやりがいをもって仕事に取り組むことで、人生の一番良い時期を過ごす会社での日常を自らの力でおもしろおかしいものにし、健全で実り多い人生にしてほしいという前向きな願いが込められている。

同社では確固たるオーナーシップとチャレンジの姿勢を併せ持ち、仕事を楽しむ全ての人を同じファミリーであると考え「ホリバリアン」という愛称で呼んでいる。社是はホリバリアンにとって、哲学であり支えであり、百者百通りのとらえ方を持つ全従業員の「共通概念」なのである。

今回、同社はハタラクエールに初めて応募し、福利厚生推進法人の認証を受けた。同社では創業者の思いを受け継ぎ「おもしろおかしく」の実現に向けたホリバリアンによる様々な取り組みが行われている。これらの取り組みが「対外的にどのような位置にあるのかを確認するべく」ハタラクエールに応募したという。

結果、ハタラクエールの審査に用いられる6軸の内「制度充実」の軸（図表1）で高い評価を得て、福利厚生推進法人として認証された。

同社の特徴的な取り組みについて福利厚生に携わる、上村さん、中城さん、濱田さんに話を伺った。

同社は、上記のとおり独特な世界観を持ち、印象的で情緒にあふれている。人生の大半を過ごす会社では、たとえ忙しくても社是の「おもしろおかしく」を心の羅針盤にして仕事をすれば、発想

HORIBAグループ 概要（2023年3月31日現在）

業 種	製造業
事業概要	自動車・環境・科学・医用・半導体などの計測機器の製造販売
従業員属性別数	正規従業員 2,835人 非正規従業員 1,266人
非正規社員の割合	30.8%
男 女 比	77:23
平均勤続年数（正規従業員）	14.3年
平均年齢（正規従業員）	39.4歳

図表1 ハタラクエールの審査6分野（抜粋）

評価軸	評価内容
③制度充実	福利厚生制度をどれだけ整備しているか、さらに現状を踏まえて今後充実の方向性はあるか

力や想像力が増し、効率が上がると考えている。

この社是は創立25周年に制定された。創立25周年プロジェクトでは同社の福利厚生を企画運営する株式会社ホリバココミュニティ（以下、HOCOM）が生まれた。

HOCOMの特徴は、一つに全員が出資者であり株主ということだ。つまり「ホリバリアン＝オーナー」ということだ。ホリバリアンと会社が株主であるため、利益は公正に分配し、皆で分かち合っている。

入社するとホリバリアンは、HOCOMの株式を10株（5,000円分）購入（出資）し、事業に参加する。HOCOMは、年1回HOCOM株主還元ポイントを付与するほか、さまざまなサービスの提供や後述するHOCOM株主懇談会で利益を還元する。取得した株式は、退職時に全額返還されるが、OBとなってもオーナーのままというホリバリアンも多いという。

HOCOMの成り立ちを見れば、ホリバリアンにとって福利厚生制度は会社から与えられた一方的

なものではなく、従業員と会社が一体となってくつてきた大切な宝物であり、運命共同体であることが分かる。

HOCOMの事業を中心とした同社の福利厚生施策を以下でみていこう。

HORIBAグループのユニークなイベント

誕生日会 同社役員がホスト役となって毎月、誕生日会を開催している。本社だけではなく地域拠点も同様に行っている。必ず役員が参加して、ホリバリアンたちの誕生を直接祝う場としている。

ちなみに中間管理職は招待せず、経営トップが中間管理職のフィルターを通さずに現場の声を直接聞くことができる機会ともなっている。

ホリバリアンCafé コロナ禍で出社や対面でのコミュニケーションが制限されたことから、同じ趣味や学びをオンライン上で共有する場が自発的に生まれた。オンライン上で全国各拠点から車好きやマラソン好きが集まって情報が交換されている。

コロナ後はリアルで集まって交流するなど独自の進化を続けているのがホリバリアンらしいといえる。

HOCOM株主懇談会 HOCOMでは年末に株主還元を兼ねた株主懇談会を行っている。

おいしい料理を食べながら旅行券を始め多くの豪華景品が当たる抽選会もあり、毎年盛り上がるという。

HORIBA Blueberry Farm「Joy and Fun」 12年の春に、琵琶湖の北西部に位置する滋賀県高島市安曇川町にある約2万3,000㎡の耕作放棄地を活用すべく、HORIBA Blueberry Farm「Joy and Fun」（以下、ファーム）と名付けた農園を開園した。ブルーベリーフィールズ紀伊國屋治兵衛の協力の下、一年を通して多くのホリバリアンと家族のこころとからだの健康づくりやレクリエーション、新入社員の各種研修などに取り組んでいる。

また、よりよい土壌をつくるための実証実験の場ともなっており、社外の協力者と交流しながら土壌測定・分析に取り組み、世の中の人の健康を食から支えることを目指している。このファームは同社の未来への羅針盤の一つといえる。

図表2 主な福利厚生制度

福利厚生 の領域	実施している施策
住宅支援	住宅財形貯蓄、金融機関提携ローン、住宅取得割引等
健康支援	インフルエンザ予防接種、歯科検診、社内外相談窓口、社内グラウンド、テニスコート等
保険支援	団体定期保険、GLTD（団体長期障害所得補償保険）等
両立支援	育児と仕事の両立支援、介護と仕事の両立支援、治療と仕事の両立支援等
生活支援	社員食堂、売店、通勤用バス、リロクラブ、慶弔金、旅行代理店登録、保険代理店登録、HORIBAオリジナルグッズ販売等
資産形成支援	グループ従業員持株会、財形貯蓄、社内貸付制度、各種セミナー・相談等
その他	自社農園イベント、海外赴任者支援、永年勤続表彰、出産お祝い品贈呈、クラブ活動費用補助、各種ライフプランセミナー実施、育英資金等

HORIBA Blueberry Farm「Joy and Fun」の様子



今後の取り組み、方向性について

ホリバリアンは、福利厚生を運営するHOCOMのオーナーであり、モノ言う株主である。

実際のイベントやコミュニケーションを通じて、その効果や方向性を常に共有できている。HORIBAグループの先進的でグローバルな事業と同様、福利厚生や社会貢献についても、それは「おもしろおかしく」できているのか否か、を「はかる」ことで進んでいくという同社の今後の取り組みに期待したい。